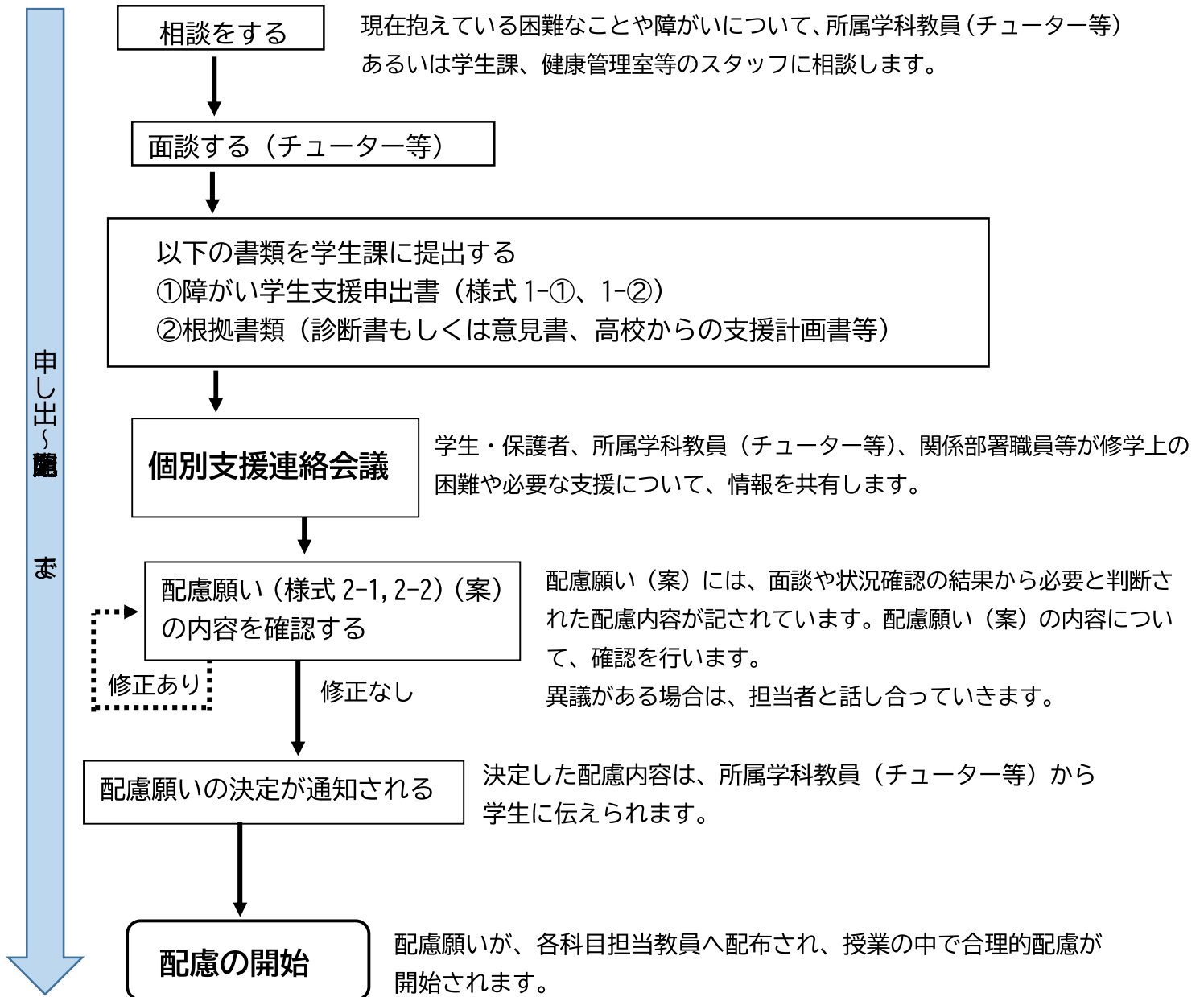


合理的配慮の実施手順

大学生活で心配なこと・困ったことがあったら、まずは相談してください。

サポートや合理的配慮を受けるには、下記の手順で進んでいきます。



～試験等において特別な配慮が必要な場合～

特別な配慮が必要な場合は、所属学科教員 (チューター等) が学生と面談にて状況確認した後、必要性を検討します。配慮の決定内容については、所属学科教員 (チューター等) より学生へ伝えられます。

※倉敷芸術科学大学における合理的配慮の実施にあたっては、必要性の有無、配慮内容の検討・確認を行うため、支援申出書提出より1ヵ月程度の期間を要することをご理解ください。